

# まちの日記帳



## 簡単で栄養たっぷり 離乳食の大切さをしっかり学んで…

1/18

妊娠期から1歳未満の子がいる家族を対象に離乳食教室が総合文化センターで行われ、4組10人の親子が参加しました。

在宅栄養士の神山悦子さん（余市町）を講師に招いて行われた教室では、コーンフレークとほうれん草のおかゆやさつまいもとりんご、チーズを使いたいも団子など、合計10種類の簡単で栄養たっぷりの献立を紹介。実際に試食して味や硬さなどを確認し、また、離乳食の進め方や離乳食から始まる食育の大切さなどについて学びました。



## リズムに合わせて♪ 保育所でリトミック教室

1/26

リズムに合わせて体を動かし、歌うことで音楽の楽しさを感じ、リズム感や表現力を育むことを目的にびくに・みなと保育所の園児を対象にリトミック教室が開催されました。

びくに保育所で行われたこの教室では、講師の高野真弓さん（小樽市）のピアノ演奏に合わせて、歌ったり、走ったり、ウサギやゾウなどの動物の真似をしたりと、リズムを体全体で表現。子どもたちの明るい笑顔と元気な姿が見られました。



## 厄払い！無病息災を願って 美国神社で節分祭

2/3

一年の災いや厄を取り除き、男女それぞれに人生の節目の年齢を平穏無事で過ごせるように祈願する節分祭（厄祓い）が美国神社で行われました。

毎年、立春の前日に行われている節分祭には、今年厄年を迎える男女23人が参列。代表者2名による豆まきが行われ、無病息災を祈願しました。

また、祭りの後に行われた直会（なおりい）では、参列者同士でお酒を酌み交わし、食事をとりながら談笑されていました。



### ～協働のまちづくりに向けて～ まちづくり研修会を実施

2/7

町は、町民の皆さんと行政が協働し、まちづくりを進めるための研修会を総合文化センターで開催しました。

北海学園大学の横山純一教授を講師に招き行われた研修会には、町議会議員や産業団体、町内会などから合計41人が参加しました。

地方自治体を取り巻く環境の変化や政策課題、今求められる住民参加型のまちづくりについて分かりやすく講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



### 雪って楽しいね！ スノーキャンドルづくりに挑戦

2/11

第8回少年教室が海洋センターで行われ、小学生14人が参加しました。

今回の教室では、同日夕方から開催されるしゃこたん夢あかりに合わせ、スノーキャンドルづくりに挑戦。白い息を吐きながらも友達と楽しそうに制作する姿が見られました。

その後、子どもたちは、同センター駐車場に作られた雪の滑り台をタイヤチューブやそりで滑走し、歓声をあげながら元気に遊んでいました。



### 人形劇や紙芝居に大満足 第2回親子ふれあい塾

2/18

幼児から小学生までの親子を対象に、第2回親子ふれあい塾が総合文化センターを会場に開催され、19人の親子が人形劇や紙芝居、絵本の読み聞かせなどを楽しみました。

読み聞かせサークルくろねこかあさん(的場静子代表)の協力で行われたふれあい塾。人形劇「おにのよめさん」の豆まきのシーンでは、実際に豆が飛んでくる演出もあり、子どもたちは笑ったり拍手をしたりして真剣に見入っていました。

また、手遊びやゲーム、お菓子のくじ引きなども行われ、最後まで楽しい時間となりました。

